

どんなにゆずかな ことでも

フ 2 フ 2

G En G En

2 0. 10. 0. 5. 9.
En D C D G B7

どんなに小さな"でも 最後は海につながる

2 0. 10. 0. 2
En P C D D7 En

つながる海と海は 海峡を 行き来している

2 0. 2
En D En F 2 D 0. 6 5. 9.
En 2 D En

流されるのではなく 流に乗ることだ

2 0. 10. 0. 5.
En D C D G

世の中の動きに 逆らうことはできない

10. 5.
C G

深海泳ぐカメのように

0. 5.
D G

深いところに その身をかくし

10. 5.
C G

流れるような 固い甲羅で

0. 2
D D7 En

怯むことなく 手足を動かす

どんなにゆずかな ことでも 抵抗感 感じたことには

流れるを 素直に受けとめること きっと大きな力が働いている

巻き込まれるのではなく 波に乗ってゆくことだ

たとえ遠回りでも 目標 変えればいい

大きな海に 生かされている

自分の位置を 確かに感じて

振り回される 事態を 避けて

心を 乱す ことない ふうに